

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

「The Brand-new Deal ～利は川下にある～」の考えに基づき、世の中のニーズの変化を先取りし、事業領域を拡大する。



2 中長期の経営戦略

1. 投資を通じた成長加速

川下起点の投資を加速させ、ディビジョンカンパニー間の横連携やビジネス変革を通じて事業領域を拡大。

2. 企業ブランド価値の向上

人的資本の強化、ステークホルダーとの対話強化、SDGsへの貢献を通じてブランド価値を向上。

3. 株主還元の拡大

投資を通じた着実な収益成長と企業ブランド価値の向上により、株主還元を拡大。



3 対処すべき課題

① 世界経済の不確実性への対応

- ・米国の輸入関税引上げによる輸出停滞に対応
- ・中国の不動産市場低迷と景気減速への対応
- ・欧州景気回復遅れへの対応

② マーケティング力の強化

- ・消費者ニーズの変化を先取りする力を磨く
- ・川下分野から川上・川中まで資産・ノウハウを活用

③ 定性的価値の磨き

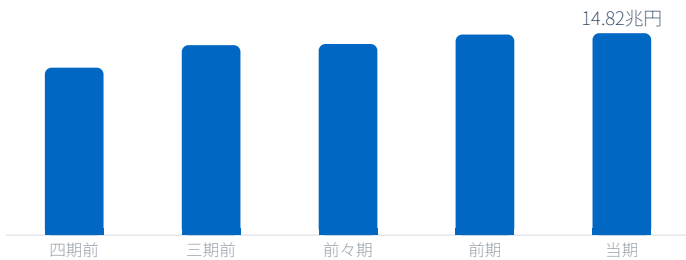
- ・市場・社会・生活者の声に耳を傾ける
- ・マーケットインの発想に基づく地道な定性面の改善

面接で使えるポイント

- ・「利は川下にある」という経営方針のもと、消費者に近いビジネス開発にどう貢献できるか。
- ・ディビジョンカンパニー間の横連携を活かして、新たなビジネス変革・創出に挑戦したい意欲。
- ・人的資本強化やSDGsへの貢献を通じて、企業ブランド価値の向上に関わりたい姿勢。

証券コード 8001

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
14.82兆円営業利益率
－（未開示）財務健康度
49点 / 100点

要するに

1949年設立の大手総合商社であり、世界61ヶ国に約90の拠点を持つグローバル企

主力事業・セグメント

- ・食品 34.8%
- ・エネルギー・化学 20.6%
- ・General製品・Realty 10.4%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高14.82兆円の超大型企業
- ・平均勤続17.0年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 66.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収

1,991万円

卸売業内 3位/282社

平均年齢

42.0歳

卸売業内 154位/283社

平均勤続

17.0年

卸売業内 45位/282社

女性管理職

10.1%

卸売業内 78位/209社

男性育休

128.0%

卸売業内 4位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 伊藤忠商事が Azure を基盤とした生成 AI プラットフ

